



カリフォルニアの風

サンフランシスコ日本語補習校 令和2年2月号

立春が過ぎ、暦の上では春の訪れを告げています。

バイエリアに吹く風の暖かさや澄み渡る空の青さから、春の新しい年度の始まりを予感します。

卒業や進学・進級を迎えるにあたり、この一年間で子どもたちの日本語と外国語の、学習による言語能力の向上はみられたでしょうか。一言で言語能力と言っても、そこには多様な力が秘められています。言語を学ぶことは、その言語を創造し継承してきた文化や、その言語を母語とする人々のものの見方・考え方を学ぶことでもあります。私たちが日頃使っている言語は、日本語であれ英語であれ、その背景にある文化や見方・考え方を育んできました。サンフランシスコ日本語補習校の子どもたちが、学力としての言語活動を充実させ、言語が育む素晴らしい力を、あせらず着実に付けていってくれることを願っています。

海外文芸作品コンクールで授賞者多数

サンフランシスコ日本語補習校では、毎年海外子女教育振興財団主催の「海外子女文芸作品コンクール」に応募しこれまで多くの賞を受賞しています。今年度の第40回では、作文の部で佳作4点、短歌の部で佳作1点、そして俳句の部で優秀賞1点、佳作3点が選ばれ伝達表彰が行われました。同コンクールは毎年、全世界から約39,000点の応募があり文部科学大臣賞をはじめ約200点が表彰されています。本校では、対外の各種コンクールへの応募に加え、国語科学習の成果を発表する場として、「校内文芸作品コンクール」も実施し、現在各校において表彰式を行っています。書くことや読書をすることは、日本語力の向上とともに、生活を見つめ直したり自分の考えを豊かにしたりすることにもつながります。ご家庭でも、これらの取り組みに対するご協力をお願いします。

中高部入学試験無事終了

中高部入試が2月1日に各校にて行われ無事終了しました。昨年度から始まった中学入試は、変動しながらも年々増え続ける在籍数に対応するため導入されました。本校は在籍数において世界最大規模の補習校となっています。しかし、学校には適正規模があり、在籍数が増えると教育水準の維持向上、児童生徒の安全管理等が困難になってきます。更には、先生の確保、教室の確保等経営上の様々な問題が生じてきます。そのため、中学入試の導入に踏み切ることになりました。入試を実施する限り、合否という結果が出てくるわけですが、真剣に入試に取り組む生徒の努力に応え、受験生がこの入試を大きく成長する機会となるように努める次第です。

また、実施にあたり浮かび上がった課題に対しては、次年度に向け児童生徒が十分に実力を発揮できる条件を整えて参りたいと思いますので、関係保護者の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

令和元年度サンフランシスコ日本語補習校教育活動アンケートの結果

昨年12月に実施した「サンフランシスコ日本語補習校教育活動アンケート」の結果がまとまりましたので、報告いたします。本アンケート調査は本年度の取り組みを振り返り、成果と課題を分析・考察し、次年度の学校運営に生かすことを目的に毎年行われているものです。

内容は、「学校生活全体について」「学習指導について」「児童生徒について」「家庭との連携について」「補習校の教育方針に対する保護者の皆様の理解について」の5分野において12問を設定し実施しています。

尚、アンケート結果は「幼稚部」「小学部」「中高部」をサンフランシスコ校とサンノゼ校を合わせた結果としてグラフ化したものを掲載しました。

1. 実施期間 令和元年12月7日～令和元年12月21日
2. 回答者 サンフランシスコ日本語補習校保護者(幼小中高部 SF校、幼小中高部 SJ校)
3. 回答率 約67%

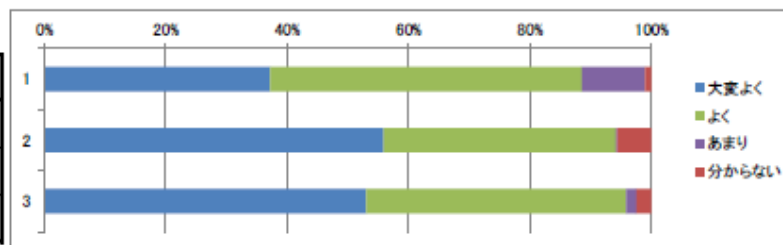
【結果の概要】

- 「お子さんは、補習校の学校生活を楽しんでいる」の質問では、幼稚部で最も学校生活を楽しんでおり、「大変良く」と「よく」を合わせると95%になりますが、学年が進行するにつれ数字が低くなっています。この傾向は、ほとんどの質問項目において同じ傾向が見られました。
- 「お子さんは意欲的に授業に取り組んでいる」では、「大変よく」と「よく」を合わせた数字は「幼稚部」「小学部」「高等部」と学年が進むにつれ数字が低くなっています。「あまり」「分からない」という回答は、SF校・SJ校共に約10%あり、学年進行に伴う学習内容が難解になっていくことや、現地校と補習校との学習の両立が子どもたちの負担感との関連があると思われます。
- 「お子さんの学校での様子が家庭に伝わっている」では、全体として約90%の回答が「大変よく」「よく」と答えられています。小学生の保護者から学年が上がるに従ってあまり伝わっていないのではないかという回答が増えていく傾向がありました。児童生徒の学校での出来事について気になる事柄は、今後さらに保護者の皆様と連絡をとらせていただくように努めていきます。

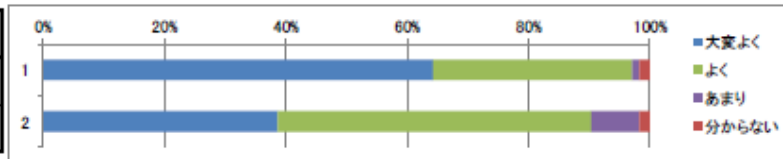
その他の記述による回答では、「夏休みの帰国の際に、日本での体験入学と夏期集中授業が重なることでの出席や成績について」や、「将来の進路を見据えた際に、子ども一人一人の求める日本語力や学力の差に、学校はどのように対応するか」等のご意見をいただきました。皆さんがお住まいの地域やご家庭の教育方針の差など、多くの課題を感じておりますが、日本語補習校として、よりよい教育を目指し努力したいと思います。アンケートへのご回答、ありがとうございました。

令和元年度 保護者による学校評価 SF校

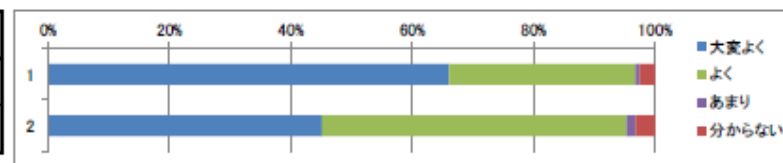
	学校生活全体	大変よく	よく	あまり	分からない	計
A1	(1) お子さんは、補習校の学校生活を楽しんでいる。	153	211	43	4	411
A2	(2) お子さんのプライバシーが守られている。	230	157	1	23	411
A3	(3) 安全管理が十分行われている。	218	176	7	10	411



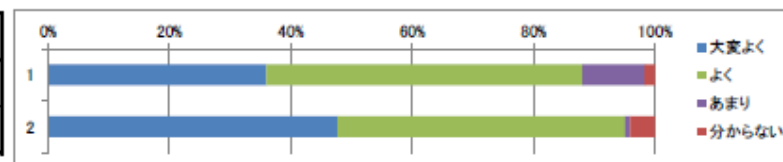
	学習指導	大変よく	よく	あまり	分からない	計
B1	(1) 先生はわかりやすい授業を行っている。	264	135	5	7	411
B2	(2) お子さんは意欲的に授業に取り組んでいる。	160	214	33	7	414



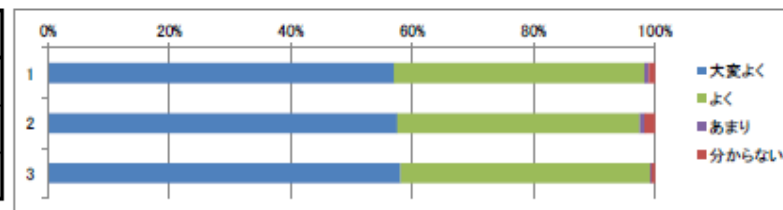
	児童・生徒指導	大変よく	よく	あまり	分からない	計
C1	(1) 先生は、お子さんを理解してくれている。	271	126	3	10	410
C2	(2) お子さんは学校のきまりを守っている。	186	207	6	13	412



	家庭との連携	大変よく	よく	あまり	分からない	計
D1	(1) お子さんの学校での様子が家庭に伝わっている。	148	214	42	7	411
D2	(2) 通知表は、お子さんの学力・努力が適切に評価されている。	188	187	3	16	394



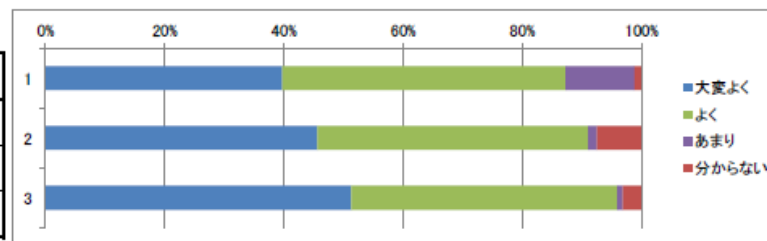
	補習校方針	大変よく	よく	あまり	分からない	計
E1	(1) 補習校設立の趣旨（日本に帰国するための学習支援）を理解している。	234	169	3	4	410
E2	(2) 補習校は(1)の趣旨に従って教育活動を進めていることを理解している。	236	164	3	7	410
E3	(3) 補習校のきまりや保護者の義務を理解している。	239	169	1	2	411



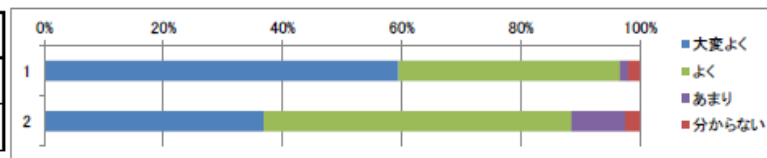
令和元年度 保護者による学校評価S J校

2020年2月12日

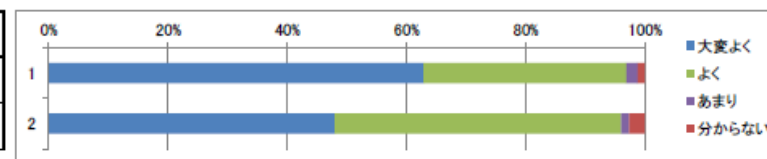
	学校生活全体	大変よく	よく	あまり	分からない	計
A1	(1) お子さんは、補習校の学校生活を楽んでいる。	275	329	80	8	692
A2	(2) お子さんのプライバシーが守られている。	314	313	10	51	688
A3	(3) 安全管理が十分行われている。	354	307	7	21	689



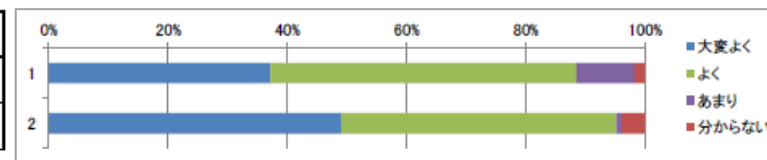
	学習指導	大変よく	よく	あまり	分からない	計
B1	(1) 先生はわかりやすい授業を行っている。	411	257	9	14	691
B2	(2) お子さんは意欲的に授業に取り組んでいる。	254	356	62	17	689



	児童・生徒指導	大変よく	よく	あまり	分からない	計
C1	(1) 先生は、お子さんの話を聞いてくれている。	435	236	13	8	692
C2	(2) おこさんは、学校の決まりを守っている。	331	332	9	18	690



	家庭との連携	大変よく	よく	あまり	分からない	計
D1	(1) 学習内容・進捗等が家庭に伝わっている。	257	354	67	12	690
D2	(2) 通知表は、お子さんの学力・努力が適切に評価されている	331	312	6	26	675



	補習校方針	大変よく	よく	あまり	分からない	計
E1	(1) 補習校設立の趣旨（日本に帰国するための学習支援）を理解している。	375	298	12	5	690
E2	(2) 補習校は(1)の趣旨に従って教育活動を進めていることを理解している。	376	291	15	8	690
E3	(3) 補習校のさまりや保護者の義務を理解している。	390	294	6	2	692

